

ご入園・ご進級おめでとうございます。

この度、入園された入園児の皆さん、また進級された在園児の皆さん、そして保護者の皆さん、改めてましておめでとうございます。今年は0歳から5歳まで22名の新しいお友達が入園してきてくれました。私たち職員一同心から歓迎いたします。

さて、少子化はこの下京区でも進み始めているようです。平成26年～平成30年（10月～翌年9月実績）の出生者数は概ね650～690人で推移していたのですが、平成30年10月～令和元年9月は605人、令和元年～令和2年の同期では544人と大きく落ち込んでいます。加えてコロナ禍ということもあり、お子さんとご家庭で過ごされるケースが増えているのか、下京区内保育園では、0才児の受け入れ枠に対して、申込者数が下回る状況となっています。当園でも、もも組（0才児）は定員15人に対して5人でのスタートとなり、乳児さんの保育室は例年より少し静かな様相を見せています。

ともあれ、コロナ対策を引き続き行いつつ、子どもたちが、できるだけ多く園外に出かけ、お日さまをたっぷり浴びて、みどりと土に触れ、自然に触れ、心身ともに心豊かに健やかに、元気な「下保子」育ってくれるよう、職員一同気分も新たに、気をひきしめて保育に当たりたいと思います。

ところで、先日、入学式を済ませた、ひと月前に卒園した卒園児たちが、真新しいランドセルを背負って来てくれました。式に合わせた衣装のせいもあってか、きりりとしたりっぱなお兄さん、お姉さんになっていました。

卒園生といえば、小学校を卒業した卒園生の諸君も報告にきてくれました。はかま姿で現れた女の子たちは、当時の担任と久しぶりの出会いを楽しんでいました。

卒園して6年が過ぎても、小学校卒業を報告に来てくれる園児OB・OGがいてくれるのは、とてもありがたく、うれしいことです。

今年一年、保育園と保護者の皆様が緊密に連携して、子どもたちにとって最善の利益が得られ、こどもたちが毎日保育園の出来事を、ご家庭で話してくれるような、明るい元気な子どもたちに育ってくれる保育の実現に向けて、職員一同頑張ってお参りますのでよろしくお願いいたします。

園長 高見 孝幸